

『未来に開かれた教会となる』

「はじめまして
レナト神父です」

主任司祭 レナト・フィリピーニ

1970年(昭和45年)北イタリアに生まれました。中学校の時、ザビエルの物語を読んで心を打たれ、ザビエルのような宣教師になりたいと考え始めました。ザベリオ会の小神学に編入し、高校卒業後、修練に入って、20歳の時初誓願を立て、正式に入会しました。

自国の文化とは異なる、他国のザベリオ会会員と共同生活することを希望していたので、哲学科終了の後、1992年に司祭養成のために、5年間アメリカのシカゴの神学院に派遣されました。(新教皇レオ14世と同じ神学院です。)



1997年故郷で司祭叙階を受けた後に来日し、日本語を習得して、鹿児島教区へ派遣されました。

その後、2005年から福岡教区とのつながりがますます強くなりました。まず熊本地区の武蔵丘教会で6年間、2011〜2016年の間に、高松カテドラルで3年、またローマ教皇庁大学で2年半勉強し、そして17年から5年間荒尾・玉名教会を兼任しました。



22年から福岡地区の大濠カトリック会館に住んでいて、宣教養成センターの責任者と信徒養成委員長として、教区内で様々な活動をしています。それと共に今年4月21日から糸島教会と茶山教会の主任司祭としても任命されました。

趣味は読書とランニング。和食が好きで、好物はお刺身。お酒は飲めないが甘いもの(洋菓子)は好きです。

家族は、父(82)、母(75)で2年に帰天)、姉は(57)、姉の夫(60)と男の子2人(24、28)。



信仰の家族として共に、創造力を発揮し、協力し合いながら、糸島周辺にもキリストとその福音を証していきます。



3月9日曜日、ヨゼフ・アベイヤ司教様をお迎えして、

糸島教会のヨハネN・Dさん、

ミカエルH・Iさん、

ルイズ・ド・マリアックK・Sさん、

茶山教会のニコラオT・Fさん、

テレジアO・Sさん、

マリアY・Yさん、

6名の合同堅信式がとり行われました。

また、ミサ後は糸島教会信徒のみなさんと一緒に祝賀会が行われました。



司教様公式訪問 堅信式・祝賀会





4/20 御復活祭 岩下神父様送別会



1年間ありがとうございました。
小郡・鳥栖においても益々のご活躍をお祈り申し上げます。

『1年間お世話になりました』

小郡・鳥栖教会主任司祭 岩下和樹

糸島教会の皆様、1年間大変お世話になりました。私の在任中、教会の典礼や行事、様々な集まりに際しまして、皆様方の多大なるお力添えを賜り、本当にありがとうございました。4月20日(日)には、身に余る盛大な送別会をして頂き、感謝の気持ちで一杯です。今回、司教様から突然異動の話があり、正直驚かされましたし、ようやく親しくなれてきたのに、という残念な気持ちがあります。しかし、私たちの考えをはるかに越える神様のご計画の中で、この糸島教会をより良い方向へと導いて下さる、という希望もあります。どうか、新しく赴任されるレナト神父様と共に、新しい気持ちで、信仰の歩みを続けていって下さい。

1年間を振り返ってみますと、皆様方に支えて頂いた記憶がよみがえってきます。学生時代からお世話になっていたこともありまして、度々私のことを気にかけて下さり、差し入れを頂いたり、励ましの言葉を頂いたり、今でも心温まる思いです。子供たちの初聖体や堅信式、そして熊本への巡礼旅行に関わることが出来たのも、私にとって糸島教会での大切な思い出です。毎週水曜日には、御ミサと勉強会に参加して頂き感謝いたします。

最後になりますが、糸島教会信徒御一同様のご健康とご活躍をお祈りいたします。これから迎える聖母月を前に、改めて神の母聖マリアの取り次ぎを願い、「お言葉どおり、この身になりますように」と私たちも自分自身を神様にお捧げすることができますように。1年間、本当にありがとうございました!!

「多様性による違いを

認め合って「共に生きる」

山口好信 神父

糸島教会のホームページを見ますと、平田司教さんが初代主任司祭として着任し1990年12月30日に初ミサ、その翌年4月に祝福落成式、その翌日に正式に準小教区として認められたとあります。

保護聖人は「聖家族」として、信徒数190名から出発したと。

先日、洗礼台帳を見ますと、現在までちょうど120名の方が受洗しておられます。

糸島教会だけでなく日本各地の教会も、都市の規模にもよるでしょうが、似たようなものだろうと思います。

皆さんも一度ご覧になられたらいいかと思いますが、「カトリック中央協議会」のホームページの一番下に「日本のカトリック教会」という項目があり、そこに信徒数や司祭、神学生、シスターなどの人数が、1999年から2023年度まで記されています。

信徒数は減少傾向にあるのは皆さんもご存知かと思えます。それ以前のデータは載っていません。社会の変化は大きいので、その中でどう生きるのかも相当変化してきたと思います。

私が最初プロテスタント教会で受洗したときは1976年クリスマスで男女8名でした。その2年後にカトリック教会で再受洗したときは確か男女6名だったと思います。あとで、別の司祭にそのことを話すと、別に再洗礼の必要はなかったのにねと言われました。今では私も再度の洗礼は要らないと思いますが、当時は言われるままにしていたわけです。当時洗礼者数が多いのは、どういう思想や宗教を持って生きるかは、それなりに大きな問題として多くの人が考えていたからかもしれません。

あの頃、書店にはたくさん哲学書や著名な思想家の全集が並んでいましたから。

何を大切なこととして生きるかは大きな問題です。信仰の中身もそうだと思います。

イエスはマルタに向かって「あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。必要なことはただ一つだけ」と言いました(ルカ10章)。

でも、人が集団として生きようとするとき、いろんな制度、組織、規則などが出来てきますし、それらが伝統だからということを守り続けることにもなります。

一つの教会でも世界のカトリック教会全体においても何を守り続けるのかは厄介な問題です。

ただ三位一体の神を信じるだけなら、今すぐにカトリック教会とプロテスタント教会は合同できますが、そうはならないのが現実です。

本当に大切なこと以外は、人それぞれ、国それぞれの多様性による違いを認めることが大事なことになるのではないかと思います。

〽️ 結婚

おめでとうございます

2月22日土曜日、F・Tさん、カタリナH・Nさんの結婚式が岩下神父様の司式でとり行われました。

新しいご家庭に主の豊かな恵みが注がれますように、皆さまお祈り下さい。



△ 5月18日信徒総会 △

「山崎さんより」

会長を引き継ぎました」

H・A

Yさんから会長職を引き継ぐ事になりましたHです。

長崎県平戸市の田平教会出身です。

Yさんは初回5年再度12年、合計17年間の長きにわたり糸島教会のためにご尽力頂きました。ありがとうございます。

これから少しだけ、ゆっくりなさってください。

私が会長職を要請されたのはコロナ前に1度目、今年の1月に2度目のことでした。1度目は38年間務めた会社を定年退職し、第2の人生として新しい会社に勤め始めたおりで、日曜日も出勤が多いためお断りさせて頂きました。

今回も仕事は変わりません。日曜日も仕事があり信徒の皆さんには迷惑をかけることが多々あるかもしれませんが信徒の皆さん、委員会の皆さんのご協力を仰ぎながらやってゆこうと思ひ引き受けました。

教会を取り巻く環境は、召命の減少や司

祭の高齢化にともなう司祭の減少、青少年の教会離れ、信徒の少子高齢化等、厳しい状況です。

糸島教会も例外ではありません。また、当教会は広い敷地の草刈り・芝刈り・木の伐採等大変な作業があります。

今まで以上に私たち1人1人が、祈り、奉仕等出来ることをもう1つプラスワンの気持ちを持ち、行動して行きましょう。

また日曜日には信者さん同士留学生を含む外国の方への声掛けを大事にしたいものです。

繋がりの強い、アウトホームで温かい共同体にしていきましょう。

みなさん、よろしくおねがいします。



Yさん、17年もの長きに渡り有難うございました。これからも頼りにしています。

△ マリア会から 贈呈されました △

マリア会会計が教会会計と一つになることを受けて、それまでマリア会会員から頂いていた会費の残りを使い、糸島教会に必要なものを贈呈するという旨が昨年3月の例会で決まっていました。

そして今年の総会前に、ジャーポット(5Lと2L)2台、デジタルスケール(3キロ)1台、一升炊き炊飯器1台、祭壇布1枚を購入、残りをカリタスジャパンに献金いたしました。(残金の詳細等はマリア会総会で説明があります。写真が無い物もありますが、こちらも総会時にご確認ください。)



《 幼児洗礼式おめでとう 》

5月4日、K・Kちゃんの洗礼式が行われました。

霊名は「コルカタの聖テレサ」(マザーテレサ)です。

K・M

糸島教会の皆様に見守られて洗礼を受けることができ、とても嬉しいです。

これから心を込めて神様との繋がりを育んでいきます。

普段は東京で暮らしていますが、共同の一員として、これからどうぞよろしくお願いたします。



《 昌川神父様教会訪問 》

3月20日、マリア会では司祭館のお掃除をさせて頂きました。

その際、療養中の大名町教会中村神父様のサポーターとして、アベイヤ司教様の所属なさっている大阪の聖クラレチアン宣教会から福岡にお越しになって昌川神父様と大名の信徒さん達が糸島教会を訪問して下さいました。

お昼を済ませて来られたとのことで、お茶とお菓子でお迎えしたところ、とても喜んでいただき、人生と信仰についてのお話を聞かせて頂くことが出来ました。

さらに後日、その説明図のお皿をマリア会に頂き、お話はマリア会で、会長から皆さんにお伝え頂くことができました。皆様ありがとうございました。



《 マリア会総会のお知らせ 》

来る6月22日、2025年度マリア会総会を開催いたします。

事前にお御堂入口の申込用紙に氏名のご記入をお願いいたします。

今年は、お子様をお持ちの母さんたちに積極的に参加して頂くために、総会時に子供たちと過ごして下さるサポーターも募集しています。

マリア会総会参加者だけでなく、お子様方とサポーターの皆様にもお昼ご飯を用意させて頂く予定です。

皆様、総会への参加と、参加のためのサポートのお手伝いをどうぞよろしくお願いたします。

*6月21日、カトリック女性の会総会が
大名町教会で開催されます。



福岡教区福岡地区
カトリック女性の会
-第42回総会-

6/21 13:00~16:00
(受付 12:30から)
(土)大名町教会大聖堂にて

司 式 ヨゼフ・アベイヤ司教
共同司式 レナト・フリリビーニ神父
(福岡地区カトリック女性の会担当司教)

ご来場の皆様へお願い
当日は駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

お申込み
お申込用紙の提出・ご購入は各委員まで
お願いたします。

プログラム
・13:00 総会
《休憩》
・15:00 ミサ

申込み締切
6/15(日)

皆様のご参加をお待ちしています